

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

明治 大学 藤江 ゼミ B

パート

21

部門番号

部門名

中小企業論

テーマ

中小企業における課題と展望

サブテーマ

中小企業と最先端技術

趣意文

今日、日本企業における中小企業の割合は約99%を占めており、中小企業は日本経済の活性化において欠かすことのできない存在として認識されている。しかし、事業者数の減少、経営者の高齢化、労働生産性の低下による大企業との差の拡大、設備投資不足や設備の老朽化といった中小企業の抱える課題は多岐にわたる。さらには、日本政府が、来たるAIやIoT、ビッグデータなどの第四次産業革命において、日本が世界で存在感を増していくためには、中小企業を中心に最先端技術の浸透が必要であるとの見解を示したように、IT等の最先端技術への投資は中小企業にとっての課題であるとともに、新たな成長、拡大への可能性でもある。

高い技術力を誇る日本の中小企業が、目まぐるしく変化していく日本、ひいては世界経済の中で、生き残り、活躍していくためにはさらなるIT等への投資が不可欠であると我々は考えている。今一度、現状の中小企業における課題を整理し、どういったシステムを、どのように導入を進めていくべきか、といったことについて考えていきたい。